

## 交換留学(派遣) 帰国報告書

皆さんが無事留学を終えられたことを嬉しく思います。本報告書は以下の目的のために使用されます。

- ① 皆さんの留学に関する状況を把握するための資料です。
- ② 今後、交換留学プログラムを改善するための重要な資料となります。
- ③ 留学を考えている後輩達のための有益な資料となります。留学経験を共有するために、ぜひご協力ください。

**本報告書は帰国後、写真データと共にメール送信で提出してください。**



あなたの情報(本報告書を開覧する際には、あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません)	
氏名:	
学籍番号	
メールアドレス:	
留学先大学:	ヨーテボリ大学
留学先での所属学部・研究科:	法・経済・経営学科
留学先での在籍身分:	大学生
留学期間:	7ヶ月
神戸大学での所属学部/研究科:	経営学部
学年(出発時):	3年
帰国日・オンライン授業終了日:	帰国日: 3/20      オンライン授業終了日: 6/7
本報告書記入日:	2020/6/18

### 1. 留学先大学について

1-1	学年開始月日:	8月 28日	
	学年終了月日:	6月 7日	
	学期:	①	9月 3日～12月 10日
		②	1月 20日～6月 7日
③		月 日～月 日	
④		月 日～月 日	
1-2	留学先大学の特長、人気のある分野等について記入ください。	法・経済・経営学部であるhandelsは人気のある学部で、留学生も多く在籍しています	
1-3	留学先大学のサポートについて記入ください。		
	語学面でのサポート:	スウェーデン語の授業を自由に受けることができます。	
	勉学面でのサポート:		
	精神面でのサポート:	いつでも相談できる窓口がありました。	
	住居・生活面でのサポート:	寮は寮の窓口に相談に行くとなんでも助けてくれました。	
1-4	課外活動のサポート:		
1-4	近況報告書提出後に、履修した授業について記入してください。	<a href="#">クリックで別シートへ</a>	
1-5	神戸大学の所属学部・研究科にて「単位認定」を申請する予定ですか?	はい	

### 2. 住居について

2-1	住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。(気を付けること等)	早めに申請することができたら、寮を獲得することができるので、そうすることができたら安く住むことができる。
-----	--------------------------------------	--

### 3. 生活について

3-1	インターネット接続環境について	wifiの元栓はあるので、無線の機械を買えば寮内でずっと使うことができる
	住居内のインターネット接続可否、プロバイダー、料金等について記入してください。	インターネットは無料、プロバイダーが3000円ぐらいで家電量販店で買える
3-2	大学内のインターネット接続可否(wi-fi)等について記入してください。	完璧につながる
	医療について	使っていない
3-2	留学期間に病院に通いましたか。医療費等について記入してください。また、健康管理や衛生面について特に注意すべき点について教えてください。	使っていない
	銀行口座等について	1年以上滞在する人しか銀行口座を開設することができない
3-3	留学先でお金を引き出す為にどんな準備・手続きをしましたか。(現地口座開設、キャッシュパスポート等)	日本のネット銀行で外貨預金をしてから留学に行った

### 4. 経費について(奨学金、留学費用)

4-1	奨学金を受給していた場合、奨学金名(財団名等):	福島グローバル奨学金
	支給額(円/月):	10万円/1ヶ月
4-2	その他(渡航費等の支給):	
	留学期間を通して必要だった費用を記入してください。(概算で結構ですので、円価で記入してください。)	127万
	航空運賃:	7万 × 2 円
	住居費:	(月額) 4万 円 × (留学月数) 7ヵ月 = 28万 円
	食費:	(月額) 5万 円 × (留学月数) 7ヵ月 = 35万 円
	保険料:	0 円
	その他:	旅行代 50万 円
合計(留学期間全体の費用):	130万 円	

5. 異文化体験について		
5-1	留学先の文化・社会(習慣の違い等)について記入してください。	ジェンダー平等の意識が根付いている
	大学外の現地の人々と、どの程度コンタクトを持ちましたか。	週末のクラブやパーティなどで関わった
	課外活動(ボランティア、インターンシップ、アルバイト等)はしましたか。	していない
	留学先の「町」についてコメントがあれば、記入してください。(安全性、外国人への態度等)	落ち着いており、自然、都会を共に感じることができる町

6. 就職活動について		
6-1	留学期間中に就職活動をしましたか。就職活動をした場合、どんなことをしたか教えてください。	ボストンキャリアフォーラムで就職を決めるために9月から準備をしていた

7. アドバイス、振り返り		
7-1	現地で参考となった留学先国の情報(出版物、ホームページ)を記入してください。	特にありません
7-2	現地では手に入らない物、日本から持参すると良いと思われるものがあれば、記入してください。	日本食、
7-3	留学することによって得られたことについて記入してください。(語学力の向上、キャリアパスの明確化、異文化理解等)	英語力、自分の意思の弱さに気づくことができた、落ち着いた生活を送ることの楽しさ、福祉国家と日本の違いについて明確に知れた、客観的に日本を見つめることができるようになった
	語学力について、差し支えの無い範囲で、留学前と帰国後の客観的な指標を教えてください。	留学前:( ) 点 → 帰国後:( ) 点
7-4	振り返ってみて、何が最大のトラブルでしたか。	入居日当日に携帯の充電器が使えない、wifiが使えないという状況、ドイツ旅行中に旅行バスにサービスエリアにおいていかれたこと
7-5	留学前、留学期間を通じて、神戸大学のあなたへのサポートは適切でしたか。神戸大学への要望があれば記入してください。	丁寧に対応してくださり安心して留學生活を送ることができた。
7-6	本留学プログラムを後輩に薦めますか。薦める場合・薦めない場合ともに、理由を記入してください。	確実にチャレンジして欲しいと思う!
7-7	留学全体を振り返って、以下の質問に答えてください。	(5段階評価、5が最も高い評価、1が最も低い評価)
	・留学先大学の授業の「質」(内容、レベル等)に満足しましたか	4
	・留学先大学の学生サービスに満足しましたか	5
	・留学先の住み心地(安全性等)に満足しましたか	5
	・住居の「質」(広さ、料金等)に満足しましたか	4
	・全体として留学に係る費用は安かったと思い、満足しましたか	4
	・神戸大学の留学に係るサポートに満足しましたか	5
・留学全体の総合的な評価	5	

8. その他感想、後輩へのメッセージ等を自由に記載してください。(800字～)		
<p>私の留學生活はイレギュラーが色々ありましたが、無事で帰ってくることでよかったです。留學をす る前には、英語に関しても、海外での生活に関しても自信を持っており、やっていくことができると 思っていた が、実際に生活してみると自分の準備不足を感じるが多々あり、準備の大切さを知った。英語 はもちろん 留學先の国がどのような過程を経て今の国になっているのかなど、歴史、政治、他国との関係につ いても しっかりと学習して行くべきだったと本当に感じた。 これから留學する人には、しっかりと留學する目的を定めて、その目標を達成するには何が重要 なのか 情報を仕入れ、それに向けての準備をして留學に行くことを進める。 留學に行ってからではなく、留學に行くまでの準備が9割を占めているといっても過言ではないと今 になって 感じる。 人それぞれ留學の目的は違うと思うので、一般的に話をするのは難しいが、準備をすることは本 当に大切なのでそれだけはしっかりとやって欲しい!! 私が後輩に助言できるのは、そのぐらいだ。。</p>		

## 9. 留学経験の共有について

あなた自身の写真や大学キャンパス等の写真があれば、ぜひ報告書と共にGEMsにアップロードしてください！

9-1	神戸大学では所属学部・研究科教務係及び国際交流課にて、留学を考えている学生等のために報告書を閲覧できるように保管します。あなたは、本報告書を閲覧資料とすることに同意しますか？(あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません。) ※閲覧資料にすることに同意しない場合でも、あなたの近況等を把握するため及び本プログラムの改善のために学内関係部署に転送することがあります。	はい
9-2	あなたの報告書の一部を引用して、本学の印刷物やウェブサイトに掲載することに同意しますか？	はい
9-3	もし写真を提出する場合、あなたの写真を本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか？	はい
9-4	もし写真を提出する場合、あなたの写真を本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか？	はい
9-5	国際教育総合センターが実施する「海外留学フェア」にご協力いただけますか。(留学体験の発表等) ※可能な場合、後日連絡することがあります。	いいえ
9-6	もしあなたと同じ大学(国)に留学する神戸大学の学生があなたと連絡を取りたい場合、あなたのメールアドレスを学生に伝えることに同意しますか？	はい
	同意する場合、連絡可能なメールアドレス:	<a href="mailto:kotayai0719@gmail.com">kotayai0719@gmail.com</a>

ご協力ありがとうございました。本報告書は大変有益な資料になります。

## 1-4 近況報告書提出後に、履修した授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数／週	留学先での単位数	授業での使用言語	履修している学生数	予習、復習、テスト等の成績評価についてアドバイスも含めて教えてください
1	international business	Richard Nakamura		30	英語	30	スウェーデン人25人と留学生5人のクラスだったのでスウェーデン人との関わりができてよかった。
2							
3							
4							
5							
6							

## ・授業(カリキュラム等)について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

--